

Rotary



WEEKLY REPORT

東京池袋西ロータリークラブ The Rotary Club of Tokyo Ikebukuro West

2020-21年度 R1テーマ ROTARY OPENS OPPORTUNITIES～ロータリーは機会の扉を開く～

第2580地区ターゲット「会員増強・公共イメージの向上・ロータリーデーの開催」 クラブテーマ「思いやりの扉を開けよう」



ロータリーは機会の扉を開く

R1会長/ホルガー・クナーク 第2580地区ガバナー/野生司義光
東京池袋西ロータリークラブ 創立1972年4月10日(承認1972年5月12日)
例会/毎週月曜日 12:30~13:30 東武百貨店14Fパンケットホール
会長/須藤和由 副会長/佐々木誠(会長エレクト)、富重克彦 幹事/久保田英敬
会報委員長/毛利高士 URL: <https://www.ike-nishi-rc.jp/>
事務局/豊島区池袋2-18-2-201
TEL:03-3982-8488 FAX:03-3982-8494 E-mail: info@ike-nishi-rc.jp



第2175回例会号 2020年9月7日発行

本日の例会/第2175回例会(9.7)

司会: 中里隆重会員

ロータリーソング: 国歌・奉仕の理想

ソングリーダー: 中里隆重会員

本日のプログラム

◇会員卓話「コロナ禍の生活」/須藤会長

◇「ロータリーの友」を読む/浦野会員

お知らせ: クラブ内

◇9月例会スケジュール

9月 7日(月): 第2175回「会員卓話」

「ロータリーの友を読む」

9月14日(月): 第2176回「会員卓話」

9月21日(月): 祝日 休会

9月28日(月): 第2177回「卓話」

※例会プログラム等に変更が生じた場合は随時ご連絡申

上げます

◇9月例会受付当番

恩田会員、富重会員、須藤(博)会員

※12:00までにご来場願います。

◇9月のお祝いの方々おめでとうございます

<会員誕生祝: 3名>

富重会員・平井会員・久保田幹事

<ご夫人・ご主人誕生祝: 1名>

竹内令夫人

<結婚記念祝: 3組>

浦野会員ご夫妻・毛利会員ご夫妻・福田会員ご夫妻

<皆勤祝: 該当なし>

◇訃報

学校法人立教学院 理事長 白石典義会員が、去る
8月26日、享年67歳にて永眠されました。

葬儀は近親者のみで営まれました。

後日、学内にて「立教学院葬」を執り行う予定です。(日時・
場所等未定)

在りし日を偲び、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

お知らせ: クラブ外

◇R1よりロータリーレートのお知らせ

9月: 1ドル=106円

次回の例会/第2176回(9.14)

◇会員卓話/

久保田幹事・佐々木会員・須藤(博)会員

前回の例会 第2174回(8.31)

卓話/株経営承継支援 笹川敏幸 様

司会: 矢島会員

ロータリーソング: 四つのテスト

ソングリーダー: 中里隆重会員

ゲスト・ピジター(1名)

(株)経営承継支援 笹川敏幸 様

(東京新都心RC所属)

会長報告

故 白石典義会員のご冥福をお祈りし、黙祷を捧げたいと思います。

幹事報告

①「日本の国際ロータリー加盟100周年記念切手展」が9月17日(木)～9月18日(金)に公益財団法人日本郵趣協会(切手の博物館)にて開催されます。

【出席関連】

9/18(金)・北分区第1回会長・幹事会に須藤会長・久保田幹事が出席します。

出席報告 (8.31)

会員数31名	出席20名	欠席11名
--------	-------	-------

出席率に用いた会員数	29名	出席率68.96%
------------	-----	-----------

7/27(月) 修正出席率	68.96%
---------------	--------

一週一句

噴煙を はるかに仰ぐ 秋の風
桃林

プログラム

◇卓話

M&A 概論～コロナで変わった経営戦略～ (株)経営承継支援 笹川敏幸 様

(東京新都心RC所属) / 矢島会員ご紹介
貴重なお話しをありがとうございました。



コーディネーターニュース2020年9月号 より(抜粋)資料

ご挨拶

本年度より第3地域ロータリー公共イメージコーディネーター補佐を拝命致しました第2670地区(新居浜ロータリークラブ)の桑原征一と申します。浅学非才の身ではありますが、関係各位の皆様方のご指導を頂きながら、与えられた責務を全うしていきたいと思っておりますので、どうかよろしくお願ひいたします。

さて、先ずは昨年度の地区ガバナー、各委員長、又、各クラブの会長、幹事、委員長他、全ての皆様方に感謝申し上げます。一年間本当にご苦勞様でした。新型コロナの感染拡大の中、皆様方が計画された多くの活動が中止や延期となった事と思ひます。多くの人の想いを込めた事業を中止せざるをえなかった無念と失望は如何ばかりかと、拝察いたします。皆様方のロータリーに対する情熱や想いは事業が中止されたからといって、けっして消えるものではありません。この体験を次の方々へ引き継いで、更に活発なロータリー活動につながるよう、ご尽力をお願い申し上げます。また、本年度の地区、クラブの役員の皆様方、日本全国、コロナの大きな影響を受けている大変な時期に地区ならびにクラブの運営を担当される事、誠にご苦勞様でございます。地区協議会やその他の会合を開催出来なかった地区もあろうかと思ひます。自らの想い、情熱を直接肉声で届けることが出来ず、手探りで、地区または、クラブの運営に当たらざるを得ないもどかしさを感じられていることと思ひます。

残念ながら、現在の状況は我々が、対応策を講じなければなりません。今の時期こそ、地区役員、クラブ役員の英知を結集しなければならない時期だと思ひます。コロナは何時終息するかわかりません。今この状況のなかでのロータリーの活動の在り方を見直してみたいかがでしょうか。ピンチを改革のチャンスと捉え、あらゆる方策を模索してみたいと思ひます。新しいタイプのロータリー活動が生まれてくるかも知れません。考えてみるとワクワクしませんか。クラブ運営や地区運営にWEBを活用することで、地域社会との連携に大きな効果が出るのではないのでしょうか。

ロータリー活動の基本は毎週一回の例会出席にあり、例会での会員同士の親睦が奉仕活動の活力の源泉であると信じております。ただ、それがかなわない時には、別の方策を考えなければなりません。どうか、各地区、各クラブの皆様方には、色々な方策をそれぞれ、検討していただきたいと思ひます。それが次の時代のロータリー活動の大きな力の源になると思ひます。

今こそ、ロータリーの真の力を発揮する時です。みんなで一緒に頑張りましょう。

第3地域ロータリー公共イメージコーディネーター補佐桑原征一
(新居浜RC)

